

『五月病を斬る!』オススメ本

子どもから大人まで幅広く過ごしていただける憩いの場「図書館」。その魅力についてお伝えしていきます。今回は5月のテーマコーナー『五月病を斬る!』からオススメ本を紹介します。

『戦国武器甲冑事典』

(中西豪・大山格/監修 ユニバーサル・パブリッシング株式会社/編 誠文堂新光社)

あまたの武士たちがしのぎを削った戦国時代。その戦乱を支えた武器は、よろいは、戦術は、一体どんなものだったのか…。カラーイラストで再現し、視覚的にも分かりやすく細部まで解説されています。アニメや漫画の資料本として使える一冊です。

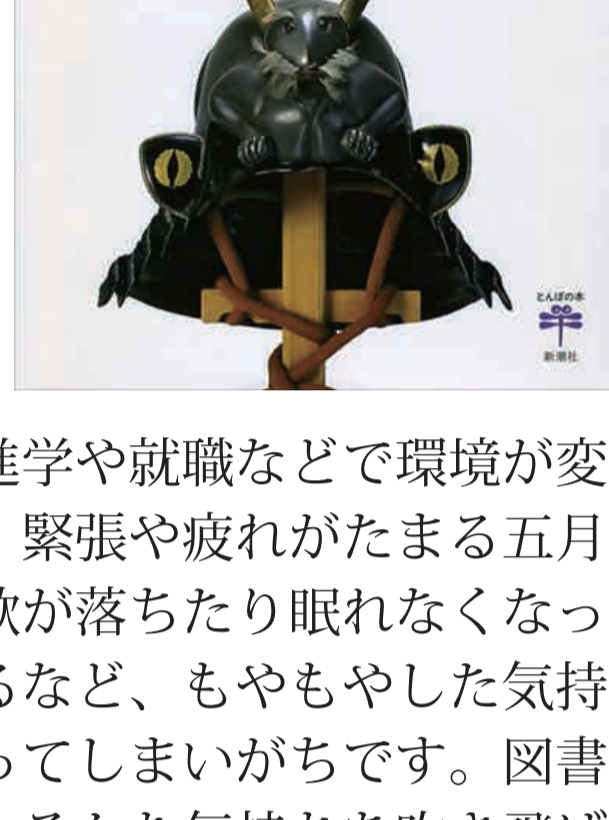


『変り兜 戦国のCOOL DESIGN』

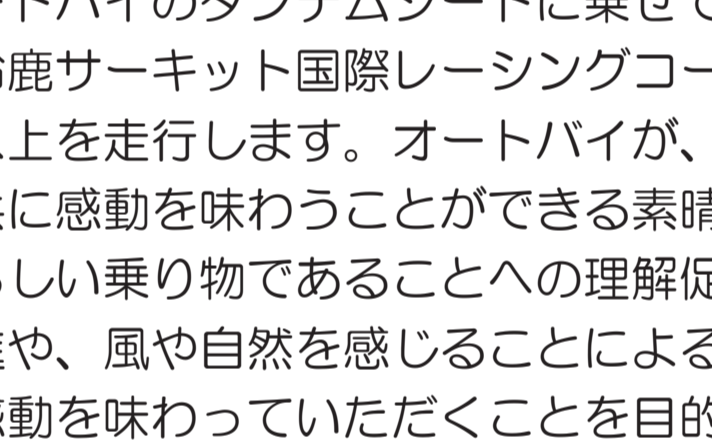
(橋本麻里/著 新潮社/刊)

まさかの頭に〇〇が…!? 戦国武将のかぶとはとにかく自由! 実際に装備しているところを想像すると勇猛さよりもクスッと笑える「変り兜」を一挙に紹介した本書。豊富なカラー写真と著者の解説がさえわたる一冊です。

あなたが武将ならどんなかぶとを被りますか。かぶとだけではなくよろいや時代背景についても多数紹介しています。



進学や就職などで環境が変わり、緊張や疲れがたまる五月は、食欲が落ちたり眠れなくなったりするなど、もやもやした気持ちになってしまいがちです。図書館では、そんな気持ちを吹き飛ばしてくれるような本をテーマコーナーに用意しています。読書によって、この時期を乗り切りましょう。



「風の会」ボランティア募集

鈴鹿8時間耐久ロードレースの決勝前日、現役プロライダーや往年の名ライダーが、障がいのある方をオートバイのタンデムシートに乗せて鈴鹿サーキット国際レーシングコース上を走行します。オートバイが、共に感動を味わうことができる素晴らしい乗り物であることへの理解促進や、風や自然を感じることによる感動を味わっていただくことを目的として実施するもので、毎年多くの方に参加していただいています。

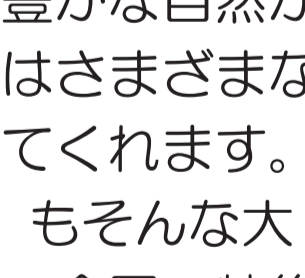
この取り組みを主催する「風の会」では、乗降時に介助をしていただけるボランティアを現在募集しています。約30台のオートバイを使用するパレードでは、障がいのある方の体調管理や乗降などのために、1台につき3、4人のサポートが必要です。普段オートバイに乗車するしないや、個人・団体を問わず、感動を共に与えていただける方ならどなたでも大歓迎です。

ボランティアの応募方法やイベントの詳細、活動内容はホームページやYouTubeなどで確認することができます。ぜひ「風の会 鈴鹿」で検索してください。



■特別寄稿 八代 俊二 (「風の会」副会長 / 元世界 GP500 cc ライダー)

キーボード



モータースポーツのまち、伝統産業が息づくまち、豊かな自然が彩るまちなど、鈴鹿はさまざまな魅力を私たちに伝えてくれます。「ものづくりのまち」もそんな大きな魅力の一つです。今回の特集では、こうしたものづくりのまちで確かな存在感を示し続ける企業の理念やこだわりを紹介しました。今回の取材ではたくさんの印象深いお話をお聴きすることができましたが、中でも特に心に残ったのが「こだわりを持ったものづくり」や「ものづくりを通じて地域とつながる」といった姿勢です。こうした姿勢はそのまま広報紙づくりにも通じると思います。

8年振りの広報担当として、早速触れることができた「ものを作ることへの真っすぐな姿勢」。広報紙という紙面づくりに携わる身として、これから先しっかりと胸に刻んでいきたいです。(正)

■発行/鈴鹿市

〒513-8701 鈴鹿市神戸

一丁目18番18号

☎059-382-1100 (代表)

🌐 <http://www.city.suzuka.lg.jp/>

■編集/政策経営部情報政策課

☎059-382-9036 ☎059-382-2219

✉ johoseisaku@city.suzuka.lg.jp

■印刷・制作/指定就労継続支援事業所 八野就労支援センター印刷係

☎059-375-4381 ☎059-340-8810